

第100回日商簿記2級 第1問 仕訳問題類題 問題・解答

次の各取引について仕訳しなさい。ただし、勘定科目は次の中から最も適切と思われるものを選ぶこと。

現金	当座預金	売掛金	前払金
未収入金	未決算	仮払金	建物
建物減価償却累計額	建設仮勘定	買掛金	未払金
前受金	仮受金	修繕引当金	売上
受取手数料	固定資産売却益	仕入	保険料
修繕費	支払手数料	火災損失	固定資産売却損

1. 建物について定期修繕を行い、代金 ¥ 4,000,000 は小切手を振り出して支払った。なお、この修繕のためにすでに修繕引当金 ¥ 3,600,000 が設定されている。また、これと同時に、耐用年数を延長するため、外壁を強化する改良工事もあわせて行い、この代金 ¥ 5,000,000 は月末に支払うことにした。
2. (試験範囲の改定により試験範囲外となったため削除)
3. 深堀商事株式会社では、先日、営業用店舗に火災が発生し、建物（取得原価：¥ 10,000,000、減価償却累計額：¥ 4,000,000）が焼失した。ただし、この建物には、保険会社と火災保険契約 ¥ 7,000,000 を結んでいたため、ただちに保険金の支払いを請求するとともに、未決算勘定で処理していたところ、本日、保険会社より査定の結果、¥ 5,000,000 の保険金を月末に支払う旨の連絡があった。
4. 決算にあたって、取引銀行から取り寄せた当座預金の残高証明書と当社の当座預金勘定の残高とを確認したところ、これらの残高は一致していなかった。調査の結果、決算日の前日に、仕入先江幡商店に買掛金支払いのため振り出した小切手 ¥ 100,000 と、広告宣伝費支払いのために振り出した小切手 ¥ 50,000 が、ともに先方に未渡しであり、会計課の金庫に保管されていることが判明した。なお、いずれの取引も帳簿上は支払い済みとして処理されている。
5. (試験範囲の改定により試験範囲外となったため削除)

・解答

	借方科目	金額	貸方科目	金額
1	修繕引当金	3,600,000	当座預金	4,000,000
	修繕費	400,000		
	建物	5,000,000	未払金	5,000,000
3	未収入金	5,000,000	未決算	6,000,000
	火災損失	1,000,000		
4	当座預金	150,000	買掛金	100,000
			未払金	50,000